

2026 年 10 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社グローバルウェイ
代表者名 代表取締役会長兼社長 CEO 各務 正人
(コード番号：3936 東証グロース)
問合せ先 取締役 CFO 兼 CISO 伊藤 享弘
(TEL. 03-5441-7193)

Snow Mountain AI Private Limited との資本業務提携 及び合弁会社（子会社）設立に関するお知らせ

当社は、2026 年 10 月 9 日開催の取締役会において、Snow Mountain AI Private Limited（本社：インド共和国カルナータカ州、以下「SM 社」といいます。）との間で資本業務提携（以下「本資本業務提携」といい、このうち当社による SM 社株式の引受けを「本資本提携」といいます。）を行うこと、及び SM 社との合弁会社（当社の連結子会社。以下「本合弁会社」といいます。）を設立すること（以下「本合弁会社設立」といい、本資本業務提携とあわせて「本件」といいます。）を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、当社代表取締役会長兼社長 CEO 各務正人は、同氏が議決権の過半数を所有する株式会社 RIKA が SM 社の転換社債を保有し、本資本提携に伴い同社の株主となる予定であることから、本件について特別の利害関係を有する取締役として、上記取締役会の審議及び決議には参加しておりません。本件は、SM 社の事業及び財務の状況並びに同氏の SM 社に対する投資の状況等を踏まえ、同氏を除く取締役により、当社の事業上の判断として審議のうえ決議しております。

記

1. 本資本業務提携及び本合弁会社設立の理由

SM 社は、AI エージェント・プラットフォーム「QwikBuild」を開発・提供するインドの企業です。当社は、同プラットフォームを日本市場において独占的に展開するため、SM 社と合弁会社を設立するとともに、SM 社との関係を強化するため同社に出資いたします。

本合弁会社は、SM 社の技術提供及び研究開発体制と、当社の顧客基盤、営業開発体制並びに導入支援・保守体制を組み合わせることで、日本国内における AI エージェント事業の早期立ち上げを図ります。

なお、SM 社は、2023 年 7 月に設立されたスタートアップ企業であり、プラットフォームの研究開発に先行して投資を行っていることから、2026 年 3 月期末において純資産が△76 百万インドルピー（△126 百万円）の債務超過となっております。

当社は、①当社が 2026 年 6 月以降に実施した技術検証（社内開発での利用による開発工数の削減効果の確認を含みます。）及び見込み顧客への提案活動等を通じて、SM 社のプラットフォームは日本市場での展開に必要な技術水準を備えていると評価していること、②本資本提携に伴う当社の払込み及び既存の転換社債（約 1,000,000 米ドル）の株式転換により、SM 社の財務基盤の強化が図られること、③当社の出資を通じて SM 社との関係を強化し、本合弁会社に対する技術提供及び製品の継続的な提供を確保するとともに、SM 社の成長による企業価値の向上を享

受できること、④取得価額は独立した第三者算定機関の算定結果を参考に決定しており、当社の所有割合は5.00%にとどまることを総合的に勘案し、本資本提携を行うことといたしました。

2. 本資本業務提携の内容

(1) 業務提携の内容

- ・当社と SM 社は、日本国内に合弁会社 QwikBuild 株式会社（仮称）を設立します。
- ・本合弁会社は、SM 社から、QwikBuild について、日本に本社を置く顧客（その海外拠点を含みます。）を対象とする独占的ライセンスの許諾を受け、販売、導入支援及び保守を行います。
- ・SM 社は、本合弁会社に対し、独占的ライセンスの許諾、技術提供、技術サポート及び研究開発の支援を行い、非常勤取締役 1 名を派遣します。
- ・本合弁会社は、SM 社に対し、ライセンスに係るロイヤリティ及び技術サポートの対価を支払います。
- ・ライセンス条件その他の契約の詳細については、相手先との守秘義務により開示を控えさせていただきます。

(2) 資本提携の内容

- ・当社は、SM 社が第三者割当により発行する普通株式 1,190 株を、500,000 米ドル（約 77 百万円。1 米ドル＝154 円で換算）で引き受けます。
- ・1 株当たりの取得価額（40,232.22 インドルピー）は、既存の転換社債の保有者（インドのベンチャーキャピタル等）の株式転換価格と同水準であり、インドの登録評価人が DCF 法により算定した 1 株当たりの公正価値と同額です。
- ・取得後の当社の所有割合は、5.00%（転換社債の株式転換後の完全希薄化ベース）となる見込みです。
- ・本資本提携に伴い、SM 社が既に発行している転換社債（約 1,000,000 米ドル）が株式に転換される予定です。
- ・SM 社は、本資本業務提携に伴い当社株式を取得する予定はありません。

3. 本資本業務提携の相手先の概要

(1) 名称	Snow Mountain AI Private Limited
(2) 所在地	3615/A, 6th cross, 13th G Main Rd, HAL 2nd Stage, Indiranagar, Bengaluru, Karnataka 560008, India
(3) 代表者の役職・氏名	Director Ayyagari Pradeep Kumar
(4) 事業内容	AI エージェント・プラットフォームの開発・提供
(5) 資本金	180,000 インドルピー（297 千円。1 インドルピー＝1.65 円（2026 年 9 月末の対顧客電信売買相場の仲値）で換算）
(6) 設立年月日	2023 年 7 月 31 日
(7) 大株主及び持株比率	Ayyagari Pradeep Kumar 62.50%

(本資本提携前)	Brijdeep Singh Bhasin 25.00% Nilesh Kumar Trivedi 12.50%	
(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。なお、当社代表取締役会長兼社長 CEO 各務正人の資産管理会社である株式会社 RIKA は、当該会社の転換社債（合計 22,300 千インドルピー（36,795 千円））を保有しており、本資本提携に伴い株式に転換される予定です（転換後の所有割合：完全希薄化ベースで 2.34%）。なお、円換算額は 1 インドルピー＝1.65 円（2026 年 9 月末の対顧客電信売買相場の仲値）で換算しております。
	人的関係	記載すべき人的関係はありません。なお、当社は、本資本提携に伴い、当該会社の取締役会に議決権を有しないオブザーバー 1 名を派遣する権利を有します。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。なお、当社代表取締役会長兼社長 CEO 各務正人、及び同氏が議決権の過半数を所有し、本資本提携に伴い当該会社の株主となる予定の株式会社 RIKA は、当社の関連当事者に該当します。

(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態（単位：インドルピー。括弧内は円換算額（単位：千円。1 株当たりの数値は円）。1 インドルピー＝1.65 円（2026 年 9 月末の対顧客電信売買相場の仲値）で換算しております。）

決算期	2024 年 3 月期（注）	2025 年 3 月期	2026 年 3 月期
純資産	△16,759,468 (△27,653)	△31,850,369 (△52,553)	△76,241,628 (△125,799)
総資産	68,479,998 (112,992)	59,797,539 (98,666)	20,033,354 (33,055)
1 株当たり純資産	△1,015.73 (△1,675.95)	△1,769.46 (△2,919.61)	△4,235.65 (△6,988.82)
売上高	—	5,071,872 (8,369)	500,724 (826)
営業利益	△16,924,468 (△27,925)	△15,105,901 (△24,925)	△44,391,259 (△73,246)
当期純利益	△16,924,468 (△27,925)	△15,105,901 (△24,925)	△44,391,259 (△73,246)
1 株当たり当期純利益	△1,025.73 (△1,692.45)	△839.22 (△1,384.71)	△2,466.18 (△4,069.20)

（注）2024 年 3 月期は、2023 年 7 月 31 日から 2024 年 3 月 31 日までの期間です。当該会社はインドの会計基準を適用しており、経常利益の区分はありません。なお、本資本提携に伴う払込み及び転換社債の株式転換により、当該会社の純資産は増加する見込みです。

4. 本合弁会社（子会社）の概要

(1) 名称	QwikBuild 株式会社（仮称）	
(2) 所在地	東京都港区新橋 6-19-13 エンスuite御成門 5F	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 各務 正人	
(4) 事業内容	AI エージェント・プラットフォーム「QwikBuild」の日本国内における販売、導入支援及び保守等	
(5) 資本金	設立時：500 千円 第 3 段階完了後：46,950 千円（予定）	
(6) 設立年月日	2026 年 12 月（予定）	
(7) 決算期	3 月 31 日	
(8) 純資産	設立時：1,000 千円 第 3 段階完了後：93,900 千円（予定）	
(9) 大株主及び持株比率	設立時：当社 100% 第 2 段階完了後：当社 40.0%、SM 社 60.0% 第 3 段階完了後：当社 70.0%、SM 社 30.0%（出資の段階は 5. のとおり）	
(10) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	本合弁会社は当社の連結子会社となる予定です。
	人的関係	当社代表取締役会長兼社長 CEO 各務正人が本合弁会社の代表取締役に就任する予定です。本合弁会社の取締役 3 名のうち 2 名を当社が指名します。
	取引関係	当社は、本合弁会社設立前から、本合弁会社の事業に係る見込み顧客の開拓等を行っており、本合弁会社設立後、本合弁会社との間で業務委託契約を締結し、その対価を受領する予定です。また、当社は、本合弁会社の運転資金として、本合弁会社に対し資金の貸付けを行う予定です。

5. 本合弁会社への出資の段階及び当社の取得株式数

本合弁会社への出資は、次の 3 段階で行います。当社の出資総額は 92,400,000 円です。

段階	引受人	株式の種類・数	1 株当たり払込金額	払込総額	完了後の議決権比率
第 1 段階 （設立）	当社	普通株式 200,000 株	5 円	1,000,000 円	当社 100%
第 2 段階	SM 社	普通株式 300,000 株	5 円	1,500,000 円	当社 40%／SM 社 60%
第 3 段階	当社	普通株式 500,000 株	182.80 円（予定）	91,400,000 円	当社 70%／SM 社 30%

※第 2 段階は、本合弁会社の設立後、合弁契約に定める前提条件の充足を経て実施します。

※第 3 段階は、事業の進捗等に応じて、複数回に分けて実施する場合があります。

(1) 異動前の所有株式数	0 株（議決権の数：0 個、議決権所有割合：0.0%）
---------------	-----------------------------

(2) 取得株式数	普通株式 700,000 株（議決権の数：700,000 個）
(3) 取得価額	普通株式 92,400,000 円 （第 1 段階 1,000,000 円、第 3 段階 91,400,000 円）
(4) 異動後の所有株式数	普通株式 700,000 株（議決権の数：700,000 個、議決権所有割合：70.0%）

※議決権の数は、単元株制度を採用しない（1 株につき 1 個）前提です。

第 3 段階の払込金額は、本合弁会社が SM 社から独占的ライセンスの許諾を受けた後の株式価値に基づくものです。当社は、第 3 段階の実行前に独立した第三者算定機関から株式価値算定書を取得し、改めて取締役会で引受けを決議いたします。なお、第 3 段階の 1 株当たり払込金額は、算定の結果により変更となる可能性があります。

第 2 段階の完了から第 3 段階の完了までの間は、SM 社が本合弁会社の議決権の過半数を保有しますが、当社が取締役の過半数を指名すること、及び合弁契約において当該期間中の SM 社の議決権行使を制限していることから、本合弁会社は引き続き当社の子会社に該当するものと判断しております。

6. 日程

(1) 取締役会決議日	2026 年 10 月 9 日
(2) SM 社との株式引受契約及び合弁契約の締結日	2026 年 10 月 9 日
(3) SM 社への払込日（資本提携）	2026 年 10 月～11 月（予定）（契約締結後 30 日以内）
(4) 本合弁会社設立日（第 1 段階）	2026 年 12 月（予定）
(5) SM 社による出資（第 2 段階）	本合弁会社の設立後、合弁契約に定める前提条件の充足後（2026 年 12 月以降を予定）
(6) 独占的ライセンス契約の締結・効力発生	第 2 段階の完了後、速やかに（予定）
(7) 当社による追加出資（第 3 段階）	ライセンス契約の効力発生及び株式価値算定書の取得後、当社取締役会の決議を経て実施（2027 年 1 月頃を予定）

※各契約に定める期限は、契約締結日から 1 年です。

7. 今後の見通し

本合弁会社は、設立時より当社の連結子会社となる予定です。また、SM 社株式は投資有価証券として計上する予定です。本件が当社の 2027 年 3 月期の連結業績に与える影響は現在精査中であり、今後、開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以 上